

いしかわ動物園にズームイン!

Zoo

文：いしかわ動物園

■「オーストラリアの平原」リニューアル、その後

令和2年8月1日、「オーストラリアの平原」がリニューアルオープンしました。写真①は、放飼場内を歩くことができる「ウォークインゾーン」を一般開放した直後に写した1枚です。カンガルーはたいへん警戒心の強い動物です。まるでコロナ禍を反映したかのように、お客さまとカンガルーたちとの距離感が写り込んでいます。

写真②は、オープンから5か月後の、12月上旬に写したウォークインゾーンの様子です。お客さまが近くにいても警戒する様子はなく、カンガルーとお客様の距離感がなくなっているのがわかります。

カンガルーは、お客さまの動きや音など、わずかな変化で一斉に逃げたりしますが、幸いなことに皆さまのご協力と、ご覧のようなほのぼのとした世界が実現しています。オープンから約半年が経った現在、新「オーストラリアの平原」は、ご来園の方々にもっとも評価される展示場の一つとなりました。

※「観覧テラス」は常時入場可ですが、「ウォークインゾーン」の開放時間は11時～12時、14時～15時です。ただし、悪天候や動物の体調等により開放しないことがありますので、ご了承ください。
※カンガルーに直接触ること、エサやりはご遠慮ください。



リニューアル当日の様子



お客様が近づいても警戒感を見せない

みんなの図書館

※開館時間、休館日については、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

おすすめの一般書

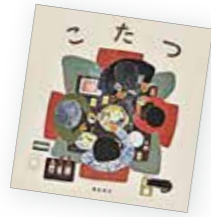


ぼくもだよ。神楽坂の奇跡の木曜日

ひらおか ようめい
平岡陽明 [著]
角川春樹事務所

かぐらざか
神楽坂に盲導犬と住むよう子は、盲目の書評家。隔週の木曜日、出版社の担当・希子との打ち合わせを兼ねたランチを楽しみにしていた。一方、神楽坂で古書店を営むバツイチの本間は、5歳の息子と週に一度会えるのが木曜日です。

おすすめの絵本



こたつ

あそう ともこ
麻生知子 [作]
福音館書店

こたつを真上から描く、ユニークな絵本。おせち料理の準備をしたり、年賀状を書いたり、年越しそばを食べたり…。こうたくん一家の大みそかを定点観測しながら、家族で新年を迎える喜びを描きます。

おすすめの児童書

人形つかい マリオのお話

ラフィク・シャミ [作]
徳間書店



あやつり人形たちと国中を旅して、自分で考えた面白い人形芝居を見せていた人形つかいのマリオ。毎日同じお芝居にうんざりしたあやつり人形たちは、ある日、糸を切って逃げ出し…。人形つかいと人形たちの友情を描いた物語。

冬の読書スタンプラリー

期間 令和3年2月1日(月)まで
対象 市内在住の小学生以下の方
台紙は各図書館にあります。
夏に配布した台紙も継続して使えます。



九谷焼探訪

九谷焼の作品や催しを紹介!

今月のコラム「鎌倉殿の放鶴図(放生会)」

2022年のNHK大河ドラマは「鎌倉殿の13人」だそうです。鎌倉殿とは鎌倉幕府を開いた源頼朝のことで、頼朝やその妻北条政子、その幕府の有力家臣団を取り上げた時代劇です。

1195年の10月のこと。鎌倉に幕府をつくった源頼朝は、諸国を統一したあと、東海道を通って京都へ上ることになりました。兄朝長の墓があるのが、今の静岡県袋井市の積雲院門前。頼朝は、かつて平治の乱で敗れた父義朝や兄と共に東国へ逃げたときの苦しさを思い出し、その途中で命を落とした兄の墓へ詣でて供養したのです。供養のための放生会(捕獲した魚や亀、鳥獣を野に放ち殺生を戒める宗教儀式)は、近くの池のほとりで行われ、黄金の札をつけた数多くの鶴が放たれました。

「頼朝公放鶴図大花瓶」(明治中期・綿谷平兵衛製 松岳画)はその放生会の様子を描いたものです。この絵の鶴には金色の札がついています。また主人の衣紋は清和源氏の「笹竜胆」です。



世帯胆紋と鶴足の金の札が確認できます



頼朝公放鶴図大花瓶

五彩館からのお知らせ

問い合わせ 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 | (☎ 58-6100 ☎ 58-6086)

【展示】

- 創造美術会陶芸部展(緑の間) ~1月17日(日)
 - 日本工芸会石川支部陶芸部展(緑の間) 1月19日(火)~3月14日(日)
 - コレクション展Ⅲ 現代名工遺作展(紫の間) ~3月14日(日)
- ※年末年始(12月28日~1月4日)は休館します。

◆入館料◆ 一般430円・75歳以上320円・高校生以下無料(五彩館と浅蔵五十吉記念館の共通券です)

※入館に際しては、基本的感染対策(マスクの着用・検温・手洗い等)にご協力をお願いします。

今月の手話

手話表現：能美市長 井出 敏朗

動画配信中
手話ページQRコード▶



あけましておめでとうございます。市民皆さまの健康をお祈りいたします。今月は市長が手話で新年のごあいさつをします。なお「あけましておめでとうございます」は広報のみ令和2年1月号で紹介しています。



市民皆さまの健康をお祈りいたします

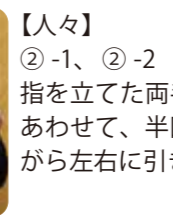
①【市】+②【人々】+③【みんな】+④【健康】+⑤【祈る】で「市民皆さまの健康をお祈りいたします」になります。



【市】
① 指文字「し」の表現



【人々】
② -1、② -2 親指と小指を立てた両手を向かいあわせて、半回転させながら左右に引き離す



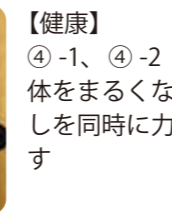
【みんな】
③ てのひらを下に向けて水平に円を描く



【みんな】
③ てのひらを下に向けて水平に円を描く



【健康】
④ -1、④ -2 てのひらで体をまるくんで、両手こぶしを同時に力強く少しおろす



【祈る】
⑤ 両手をあわせ拝むしぐさを



【祈る】
⑤ 両手をあわせ拝むしぐさを

【祈る】
⑤ 両手をあわせ拝むしぐさを

問 / 福祉課 (☎ 58-2230 ☎ 58-2294)

わたしとこの町

File34 辰口町

辰口町にある、開湯 1400 年の歴史を持つ辰口温泉。肌にやさしい泉質であることから「美人の湯」として知られている、能美の豊かな自然を楽しめる風情ある温泉です。温泉旅館は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けましたが、現在はコロナに負けない気持ちで、感染防止対策を講じながら営業されています。今回は、おもてなしのプロとして活躍されている 2 人の女性、まつさきとたがわ龍泉閣の女将さんをご紹介します。



まつさき としえ
松崎 富志永 さん

まつさきの女将をしています。普段の仕事は、お客様のお見送りから始まり、お部屋の清掃とチェック、おもてなし系の総括や、おしながきの確認、お客様がいらっしゃったらごあいさつと、いろいろなことをしています。お客様にリラックスして過ごしていただけるよう、旅館全体のことを把握するようにしています。

おもてなしで心がけていることは、お客様の気持ちに寄り添うということです。お客様は、一人ひとり違いますので、ご要望も違います。気づいたことを精一杯させていただこうという気持ちで動いています。

コロナの影響で、お弁当を販売していた時期があったのですが、地域の方がたくさん利用してくださいました。いつも応援していただき、とても感謝しています。地元の方の支えあっての私たちだと思っています。これからも、宿泊された方が「また辰口温泉に来たい」と言



まつさき

いただけるよう、心を込めておもてなしさせていただこうと思っています。



たがわ さちこ
田川 幸子 さん

女将になって、早いもので来年で 50 年になります。嫁いですぐに先代が亡くなり、最初は分からないことばかりでしたが、旅館の中のいろいろな業務を経験して、仕事を覚えていきました。大変と思うこともありましたが、焦らずマイペースに取り組むようにしました。皆さまのご協力でここまで来られたと思います。

お客様には、ゆっくりとくつろいで過ごしていただけるよう心がけて接客をしています。

コロナの影響で、お店を休業していたときは、体が勝手に動いて、庭や温泉の手入れなどをしていました。この仕事が好きなんだと思います。お客様をまた迎えることができたときは本当に嬉しかったです。

このコロナ禍で、お客様に「頑張ってください」と言われたことがあります。とてもありがたい気持ちになり、ありがたかったです。これからもお客様に喜んでいただけるよう、また



たがわ龍泉閣

このいただいたエールをお返しできるよう、精一杯頑張りたいと思います。

File33 佐野町



写真は、コンサートで演奏する東出さん。コンクールに向けた練習はつらいと感じる時もありますが、演奏後に客席から拍手をもらった時は、達成感を感じられるそうです。

4 歳の時に、お母さんに連れて行ってもらったコンサートがきっかけで、ピアノを弾き始めました。7 歳から開進堂楽器ピアノ教室に通い、松山真佐代先生に師事し練習に励んでいます。先生の指導は的確で、難しい奏法を練習する時も、具体例を出して説明してくれるので分かりやすいです。今までで一番嬉しかったことは、一昨年の 8 月に行われたピティナ・ピアノコンペティションで

金賞を受賞したことです。同じ教室に通う宮本信毅さんと連弾をしたのですが、普段の教室での練習に加え、毎日 2 人で自主練習をしました。コンクールが近づくにつれ、曲の完成度を上げるために練習時間もさらに増えて大変でしたが、大舞台で最高の結果を残すことができたので、2 人で頑張った良かったと思います。一昨年の 11 月には、辰口福祉会館で行われた国際交流ひろばで、「ふるさと」の合唱にピアノ伴奏者として参加しました。それまでは小学校でもピアノ伴奏をする機会がなく、初めての挑戦だった



一昨年の国際交流ひろばで、初めてピアノ伴奏にチャレンジした東出さん。ピアノの音色と様々な国の人たちの歌声が合わさり、美しいハーモニーを奏でました。

緊張しましたが、コンクールの曲とはまた違う感覚で練習にも取り組みたので、とても良い経験になったと思います。最近、次のコンサートで演奏する曲を練習しています。クラシック曲をジャズアレンジしたもので難易度も高いですが、格好よくて気に入っている曲なので、頑張って弾けるようになりたいです。ほかにも、テレビでよく流れている曲や流行りの曲、今まで取り組んだことがないジャンルの曲など、弾いてみたい曲がいくつもあるので、これからも練習を頑張りたいです。



ピアノ奏者

ひがしで えいき
東出 瑛皇 さん
(湯野小学校 5 年生)